



2015 年度事業

SC フライブルク短期留学

目 的：

- ・愛媛 FC アカデミーからポテンシャルの高い選手を選抜し、国際経験を積む機会とその後の取り組みに対して刺激を与える機会とすること
- ・愛媛 FC アカデミーコーチを派遣することで世界との差異を把握し、選手育成のシステム（環境・指導）に還元すること
- ・松山市とフライブルク市における姉妹都市交流の活性化を図ること

参加者：青野大介（アカデミー強化育成部ディレクター兼 U-18 監督）

小木曾春樹（U-18）



2016 年度事業

サッカーの指導者向けセミナー（アヤックス/オランダサッカー協会：白井裕之氏）

目 的：地域サッカーのレベルアップと地域指導者の交流

参加者：地域のサッカー指導者

愛媛 FC スタッフ



2017 年度事業

アカデミー選手・保護者向け栄養セミナー

一般向けスポーツ栄養講習会

目 的：選手・保護者に食事の重要性を理解してもらい、選手の体づくりやコンディショニングの強化に活かすこと

対 象：アカデミー選手・保護者、地域の選手・保護者



2018 年度事業

愛媛 FC U-14 タイ遠征 (U15 ASEAN Dream Football Championship 2018) 補助

目的：

- ・ 異国のフットボール・文化に触れることにより、考え方や価値観の違いに気付き、プレーヤーとしてだけでなく人間として成長できる機会を与える
- ・ 自クラブ及び日本との差異を把握し、選手育成に還元する

参加者：愛媛 FC U-14 選手、井上秀人 (愛媛 FC U-15 監督)、渡部晃久教諭 (松山北高校)
尾藤昂 (愛媛 FC U-15 新居浜フィジカルコンディショニングコーチ)



松山中央ライオンズ杯 2018 オーレカップ U-12

目的：

- ・ ポテンシャルの高い選手同士でのゲームを通じて、選手に刺激を与え、更に成長する機会とする
- ・ 他クラブとの差異を指導者が把握し、その後の選手育成に還元する

参加チーム：アスフィーダ熊本 (熊本県)、アスペガス生駒フットボールクラブ (奈良県)

愛媛 FC プロフェッショナルスクール、東京ヴェルディ スペシャルスクール選抜

松山サッカースクール、FC ゼブラキッズ、FC ゼブラキッズ B、FC KUSUNA (広島県)



2019 年度事業

松山中央ライオンズ杯 2019 オーレカップ U-12

目 的：

- ・ポテンシャルの高い選手同士でのゲームを通じて、選手に刺激を与え、更に成長する機会とする
- ・他クラブとの差異を指導者が把握し、その後の選手育成に還元する

参加チーム：

愛媛 FC プロフェッショナルスクール、ジェフユナイテッド千葉エリートプログラム U-12
帝人サッカースクール、東京ヴェルディ スペシャルスクール選抜、松山サッカースクール
FCゼブラキッズ、FC KUSUNA（広島県）、RIP ACE SOCCER CLUB（大阪府）



愛媛 FC アカデミー寮 食堂設備費 補助

愛媛 FC アカデミー寮食堂の厨房機器一式（冷凍冷蔵庫、ガステーブル、食器洗浄機など）を購入させて戴きました。



2020 年度事業

愛媛 FC アカデミー寮 備品

愛媛 FC アカデミー寮の備品一式（ベッド、デスク、冷蔵庫、洗濯機など）を購入させて戴きました。



2021 年度事業

愛媛 FC U-15 北海道遠征 補助

第 36 回 日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会に四国第 1 代表として挑みましたが、グループステージ（2021 年 8 月 15 日～8 月 17 日）にて敗退となりました。

参加者：愛媛 FC U-15 選手（22 名）、河原和寿コーチ、軽込秀樹コーチ、
黒河貴矢 GK コーチ、大野元紀フィジカルコンディショニングコーチ

チーム名	勝点	勝	引	敗	得点	失点	得失点
サンフレッチェ広島	9	3	0	0	10	1	+9
大阪市ジュネッス	4	1	1	1	4	4	0
SCH FC	4	1	1	1	2	6	-4
愛媛 FC	0	0	0	3	1	6	-5



2023 年度事業

愛媛 FC U-15 北海道遠征 補助

第 38 回 日本クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会に四国第 2 代表として挑みましたが、ラウンド 16 (2023 年 8 月 15 日～8 月 20 日) にて敗退となりました。

参加者：愛媛 FC U-15 選手 (20 名)、小笠原侑生コーチ、石田学コーチ、

黒河貴矢 GK コーチ、大野元紀コンディショニングコーチ、赤井秀一 HoC

【グループリーグ】

チーム名	勝点	勝	引	敗	得点	失点	得失点
三菱養和 SC 調布	6	2	0	1	5	3	+2
ヴァンフォーレ甲府	5	1	2	0	3	0	+3
愛媛 FC	4	1	1	1	3	3	0
アリーバ FC	1	0	1	2	0	5	-5

【ラウンド 32】

愛媛 FCU15 vs 鹿島アントラーズつくば

1(0-0,1-0)0 勝

【ラウンド 16】

愛媛 F CU15 vs ガンバ大阪ジュニアユース

0(0-1,0-4)5 負

【総括】

真夏の 5 連戦を 20 名の選手全員が多くの人に時間に出場しながらラウンド 16 まで進出することが出来ました。一人一人がしっかり出場時間を確保出来た事で、中学 1 年生や 2 年生も早い段階から経験値を得ることに成功しました。それぞれの選手のプレー面での成長やピッチ外での精神面での成長が顕著に見られたので、有意義な大会となりました。



2024 年度事業

愛媛 FC U-18 クラブユース全国大会 山口遠征 補助

第 48 回 日本クラブユースサッカー選手権 (U-18) 大会に四国代表として挑みましたが、グループリーグ (2024 年 7 月 22 日～7 月 25 日) にて敗退となりました。

参加者：愛媛 FC U-18 選手 (22 名)、北内耕成監督、金子雄祐コーチ、栗山直樹コーチ

大田康雄 GK コーチ、渡邊慧コンディショニングコーチ、神山大輝サポートコーチ

【グループリーグ】

チーム名	勝点	勝	引	敗	得点	失点	得失点
東京ヴェルディーユース	3	0	1	2	3	5	-2
名古屋グランパス U-18	9	3	0	0	11	4	7
愛媛 FC U-18	6	2	0	1	4	6	-2
湘南ベルマーレ U-18	0	0	1	2	4	7	-3

【総括】 3年ぶりの全国大会出場、グループリーグを2勝1敗で敗退となりましたが関東勢に2勝できたことは地震になりました。愛媛 FC の粘り強い闘い、最後まであきらめない姿勢を見せることができたことは良かったが、まだまだ技術の差、フィジカルの差を痛感した全国大会でした。今後も結果も求めつつ、魅力的なフットボールをお見せできるように日々のトレーニングから頑張っていきたいと思えます。





愛媛 FC レディース MIKAN U-18 クラブユース全国大会 群馬遠征 補助

第6回 日本クラブユース女子サッカー大会 (U-18) 大会に四国代表として挑みましたが、ベスト8 (2024年7月29日～8月2日) にて敗退となりました。

参加者：愛媛 FC レディース MIKAN U-18 選手 (23名)、信谷純平監督、中島純一コーチ、
兵頭昭一アシスタントコーチ、永見紗雪主務

【試合結果】

1回戦／7月29日 北海道リラ・コンサドーレ ○4-1 (1-1,3-0)

準々決勝／7月30日 日テレ・東京ヴェルディメニーナ●0-2 (0-2,0-0)

【総括】

2年連続の全国大会出場、1回戦を突破しましたが2回戦で優勝した日テレ・東京ヴェルディメニーナに敗れました。圧倒的な優勝候補相手にセットプレーでの2失点と善戦しましたがTOPレベルとの差も大きく感じました。それでも全国ベスト8を3大会連続で達成し着実にチームの力が付いてきています。今後はその壁を破って全国TOPレベルのチームに成長できるよう日々のトレーニングから頑張っていきたいと思えます。



SCフライブルク U-19 短期留学

目的：パートナークラブである SC フライブルク（ドイツ） U-19 への短期留学を行い選手に刺激を与え成長を促す

参加者：島佑成

大門学（愛媛 FC 国際部 国際戦略部顧問）※ドイツ、フライブルク市在住



2025 年度事業

愛媛 FC U-15 クラブユース全国大会 北海道遠征 補助

第 40 回 日本クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会に四国代表として挑みましたが、グループリーグ (2025 年 8 月 15 日～8 月 17 日) にて敗退となりました。

参加者：愛媛 FC U-15 選手 (24 名)

小笠原侑生監督、山田直幸コーチ、黒河貴矢 GK コーチ、渡邊慧コンディショニングコーチ

【グループリーグ】

チーム名	勝点	勝	引	敗	得点	失点	得失点
浦和レッズ	7	2	1	0	7	1	6
名古屋 FC EAST	4	1	1	0	2	1	1
ソレツ熊本	4	1	1	0	3	3	0
愛媛 FC U15	1	0	1	2	3	10	-7

【総括】初戦のソレツ熊本戦では序盤は相手の勢いに飲まれることがあったが、冷静に相手を見て押し返す場面も多く作れ、逆転まで見える試合展開に持っていくことが出来ました。2 試合目の名古屋 EAST 戦では一進一退の展開でどちらが勝利してもおかしくは無かったが、終盤に崩れてしまったのが勿体無かった。3 試合目の浦和レッズ戦では、ここまで下級生中心に闘ってきたのもあり、3 試合目をタフに闘うタフさが足りず、課題を残す結果となりました。大会を終えて、守備面での強度やタフさがやはり見劣りする形となったこと、また全国トップレベル相手を 3 日連続で試合をするような試合環境を作っていくことは今後の課題だと感じました。ただ、選手たちは肌で全国大会の雰囲気やレベルを感じ、今後の成長に繋げてくれると信じています。選手たちへの遠征のサポートにご尽力頂きありがとうございました。





愛媛 FC レディース MIKAN U-18 クラブユース全国大会 群馬遠征 補助

第7回 日本クラブユース女子サッカー大会（U-18）大会に四国代表として挑みましたが、初戦敗退となりました。（2025年7月28日～8月1日）

参加者：愛媛 FC レディース MIKAN U-18 選手（20名）、阿久根真奈監督、中島純一コーチ、兵頭昭一アシスタントコーチ、青野吉晟トレーナー

【試合結果】

1回戦／7月28日 JFA アカデミー福島 ●1-3（0-2,1-1）

下位トーナメント／7月29日 朝日インテック・ラブブリッジ名古屋 U-18 ●1-0（0-0,1-0）

【総括】

3年連続の全国大会出場を果たしましたが、今大会優勝チームのJFA アカデミー福島に敗れる結果となりました。チームとして組織的なプレーで食らいつこうとしましたが、圧倒的な個のクオリティの差を痛感させられました。この経験を糧に、全国大会でより高みを目指していけるよう個人・チーム全体のレベルアップを図り、日々のトレーニングから基準を上げてまいります。

